

ランスキー

LANSKY

SHARPENERS

Dシャープ LSDSHARP

ダイヤモンドシャープナー

最小のマルチアングルシャープナー！
屋外でも同じ角度を維持できます。
ランスキーのシャープニングシステムと同じ4つ
の角度を備えたポータブルなシャープナーです。

1. **30,25,20,17度の4つの角度**の600グリットのダイヤモンドスロットにより迅速に研げます。
2. **セラミックベンチストーン**は800グリットで研いだけり磨くことができます。
3. **波刃のシャープニング**：セラミックベンチストーンは波刃を研ぐため先が細くなっています。

- サイズ：11×3.7×1.3cm
- 重量：122g
- 中国製

輸入・発売元



〒101-0032 東京都千代田区岩本町2-7-11 安田ビル
TEL 03-3862-3881 FAX 03-3862-5940
<http://www.iizukaco.co.jp> email:cs@iizukaco.co.jp

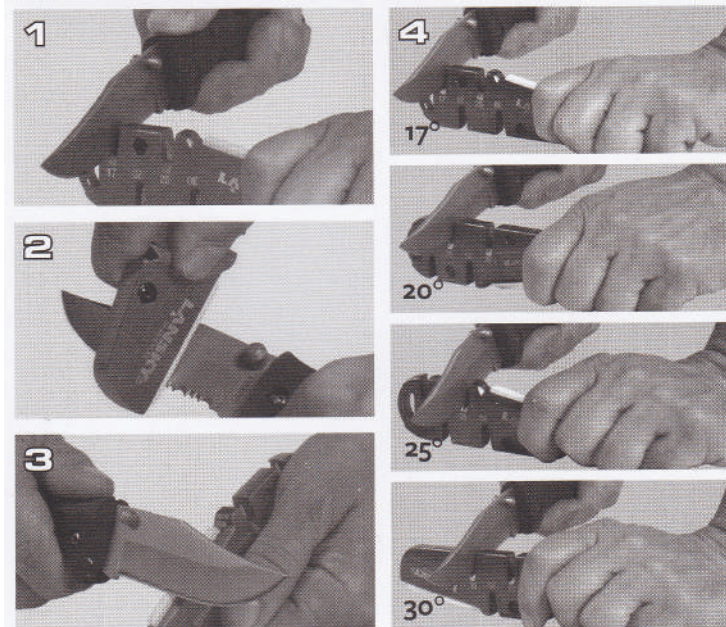
ポータブルなランスキーシャープニングシステムとして使用できます。600グリットのV字の溝で素早く研ぐことができます。ベンチストーンでは研いだ刃の仕上げができます。さらに、波歯も研げるように先細りの形状になっています。詳細は以下を参照して下さい。

1.V溝の角度 17° 20° 25° 30°

ナイフの用途に最適な角度を選択するには、右図の「角度の選択」を参照してください。
利き手でナイフを持ち、もう一方の手でシャープナーを持ちます。適度な圧力で刃を研ぎます。研いだ後はよく水ですすいでください。各種角度スロット使用時の正しい手の位置は写真4を参照してください。

2.セラミックベンチストーン

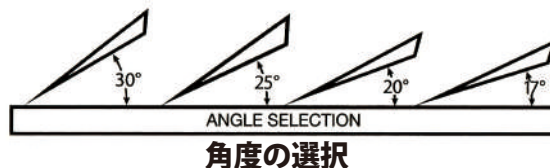
中砥の800グリットのセラミックはベンチストーンタイプの方法がブチヤースチールのように使用する必要があります。セラミックはスチールよりも硬く磨耗することはなく、Dシャープの主要な研ぎとして頻繁に使用できます。セラミックのベンチストーンは波刃を研ぐために先細りの形状になっています。金属の削り屑がセラミックに黒い筋として蓄積すると効果が低下します。クリーニングにはランスキーのイレイサーブロックをご使用ください。



3.波刃のシャープニング

波刃を研ぐ時は一度に一つの弧ずつ研ぎます。図2より大きな弧の波刃を研ぐ時には回転運動をしながらセラミックの角を波刃の弧の片側から反対側へ移動させながら研ぎます。鋭くなるまで繰り返し、次の弧へ移動します。

4.角度の選択



- 17度：カミソリ刃、X-アクト刃、またはその同様の刃にだけ向いています。大変鋭利な刃でデリケートな刃を研ぎ出します。
- 20度：高品位の刃に通常使われます。大変素晴らしい切れ味を演出します。台所包丁に理想的です。
- 25度：通常のナイフ向きです。狩猟やアウトドアナイフには理想的です。
- 30度：ダンボール、針金、カーペット切断用のヘビーデューティーなナイフ向きです。

注意

ナイフを砥ぐという行為（作業）は非常に危険な作業です。シャープナーはあなたを傷つけません。しかし、ナイフの取扱い時、特にブレードや先端の尖った部分は大変危険ですので取扱いには十分気を付けて下さい。